

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：老人福祉費

事業名 健康づくり事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 高齢福祉課 長寿社会推進係 電話番号：058-272-1111(内 2594)

E-mail：c11215@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,460 千円 (前年度予算額：3,460 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	3,460	1,730	0	0	0	0	0	0	1,730
要求額	3,460	1,730	0	0	0	0	0	0	1,730
決定額	3,460	1,730	0	0	0	0	0	0	1,730

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

介護保険制度の導入に伴い、高齢者が長く健康で生きがいをもって生活できるための「介護予防対策」の充実が必要となり、高齢者の健康づくりに対する重要性が高まっている。こうした介護予防の観点から、高齢者が生きがいを持つとともに健康を維持することを目的として、県老人クラブ連合会が実施する広域的な健康づくり活動に対して支援する。

(2) 事業内容

補助金 3,460 千円

- ・健康づくりに関する講習会 884 千円
- ・高齢者向け体力測定 1,031 千円
- ・いきいきクラブ体操普及事業 426 千円
- ・室内軽スポーツ普及事業 461 千円
- ・健康介護予防セミナー 658 千円

(3) 県負担・補助率の考え方

国 1/2、県 1/2

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	3,460	健康づくり講習会、体力測定、軽スポーツ普及事業等
合計	3,460	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県高齢者安心計画」 4-3-2 社会参加と就労の促進

(2) 国・他県の状況

都道府県老人クラブ連合会は「生活を豊かにする楽しい活動」、「地域を豊かにする社会活動」を目的として全ての都道府県に設置済。

(3) 後年度の財政負担

引き続き、県域組織である岐阜県老人クラブ連合会への活動支援を通じて
明るく長寿社会づくり、高齢者の保健福祉の向上に努めていく。

事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
老人クラブが行う広域的な健康づくり活動を支援することにより、高齢者の介護予防や認知症予防を促進する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
/	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
/	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

国、県による補助事業であり、県老人クラブ連合会の安定的な運営及び事業活動の支援を目的とするものである。

(前年度の取組)

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
- 【令和元年度】
- ・健康講演会の開催（5圏域、岐阜市 3730名参加）
[テーマ：音楽療法で介護予防]
 - ・体力測定の実施（4圏域、岐阜市 1,140名参加）
 - ・いきいき体操普及事業の実施（計10回 2,960名参加）
 - ・室内軽スポーツ普及事業の実施（3市 240名参加）
 - ・健康予防セミナーの実施（計3回 190名参加）

(前年度の成果)

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
高齢者の介護予防、認知症予防につながると同時に、老人クラブ間の交流を図ることができた。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い 	
(評価) ○	単位老人クラブ、市町村老人クラブ連合会主催の健康づくり事業では、地域により活動の差が生じるため、その差を解消するために県内の全老人クラブが参加できる本事業は必要性が高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	体力測定や健康予防セミナーなどの参加者数が増加傾向にあり、高齢者の健康に対する意識向上にも効果があがっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある 	
(評価) ○	国、県、市町村老人クラブ連合会との相互連携機能や、事業のノウハウを有しており、効率・効果的な事業実施が図られている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 講演会や体力測定など、各地域で開催される高齢者の健康づくり対策への参加者拡大に向けた取組。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 高齢者の介護予防、認知症予防を推進するうえで、健康づくりは重要な要件であり、県域団体の活動支援を引き続き実施していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	

